

単元名 事例と意見の関係をおさえて読み、考えたことを伝え合おう

配当時間 6時間

単元の目標 (1) 文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解することができる。

(2) 文章を読んで理解したことに基づいて自分の考えをまとめ、意見や感想を共有し、自分の考えを広げることができる。

(3) 意見や感想を共有して、自分の考えを広げて、メディアとの関わり方について話し合おうとする。

標準的な展開例

05010304_001

【教材名】想像力のスイッチを入れよう

(P. 187～P. 198)

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 学習の見通しをもち、学習課題を設定する。</p> <p>★事例と意見の関係を押さえて読み、考えたことを伝え合おう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○これまでの自分とメディアとの関わりについて考え、発表する。 ○リード文を読み、これから学習する文章についてイメージをもつ。 ○学習課題を設定し、学習の計画を立てる。 <p>2 本文を読んで感想を書き、簡単に内容をまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○範読を聞き、共感したことや疑問に思ったことを書く。 <p>○文章全体を三つのまとまりに分ける。</p> <p>3 事例とそれに対する筆者の意見を整理し、その効果について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○三つのまとまりごとに、事例と筆者の意見をまとめる。 ○三つの事例の効果を考える。 <p>4 どうして「想像力のスイッチ」と表現したのか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「想像力のスイッチ」という言葉を探す。 ○筆者の考える「想像力のスイッチ」はどのようなものか本文の言葉を使ってまとめる。 ○なぜその表現にしたのか考え、表現に対する自分の意見をもつ。 <p>5 メディアとの関わり方について、自分の考えを文章にまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教科書(P. 194)「もっと読もう」を読み、それぞれのメディアの特徴を知る。 ○メディアとの関わり方についての自分の考えを文章に書く。 <p>6 書いた文章をグループで交流し、学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教科書(P. 197)の交流の手順で文章を読み合い、自分の考えと比べる。 ○学習を振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が今まで、テレビやインターネット、新聞等とどう関わってきたか想起させる。 ・「想像力のスイッチ」とはどんなものかや、いつ、どんなときに入るのか考えさせる。 ・単元の最後にメディアとの関わり方について自分の考えを書くことを示す。 ・朗読CDやデジタル教科書の朗読音声の活用も考えられる。 【評】感想を書く活動を通して、筆者の意見を読み取ろうとする「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 ・分けた理由を考えさせ、内容を簡単にまとめさせる。 ・教科書(P. 196)を参考に、表にまとめて整理させる。 ・事例のない3段落に注目させ、筆者の意見を押さえる。 【評】三つのまとまりに分け、効果を考える活動を通して、文と文との関係を理解する「知識・技能」を評価する。 ・三つのまとまり全てに使われていることに気付かせる。 ・「想像力のスイッチ」という言葉の前後に書かれた筆者の考えを押さえる。 【評】「想像力のスイッチ」という表現について考える活動を通して、自分の考えをまとめる「思考・判断・表現」を評価する。 ・メディアと関わった経験を思い出させた後、教科書(P. 196)の考えをまとめる視点の例を参考に文章を書かせる。 ・自分の考えとの共通点、相違点、感想、取り入れたい考えを伝え合わせる。 【評】書いた文章を読み合う活動を通して、自分の考えを広げる「思考・判断・表現」を評価する。 ・単元の振り返りをさせた後、教科書(P. 198)「この本、読もう」を参考に他の本に読み広げさせる。

【 備 考 】